

I. ローマ人への手紙における神の福音に関するかぎとなる言葉と、神の永遠のエコノミーの標語は、ローマ第1章17節です。この節は、神の福音の構造を啓示しています—「義人は信仰によって命を持ち、そして生きる」。

ローマ1:17 なぜなら、神の義は福音の中で啓示され、信仰から信仰へと至らせるからです。「義人は信仰によって命を持ち、そして生きる」と書かれているとおりです。

ハバクク2:4 見よ、高ぶる者は、その魂が彼の内で真つすぐでない。しかし、義人は彼の信仰によって生きる。義人は、神の御前でも人の前でも完全に義しい人であり、命、すなわち神聖な命を持ちます。信仰とは、キリストの中で動き働いておられる神であり、彼は私たちを、私たちの義としてのキリストの中へと置かれます。

II. 神の義は、神の救いの法理的な手続きです：

ローマ1:16 私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシャ人にも、すべて信じる者を救いに至らせる神の力です。

神の義のために、主イエスは十字架上で死に渡されました。その十字架上で、彼は私たちに代わって罪とされ、神はその肉において罪を罪定めされました。私たちの代わりに死ぬことによって、主は贖いを完成し、神の義なる要求のすべてを満たされました。今や神は私たちを義しく赦す地位を持っておられます。事実、神は私たちを赦すことができるだけでなく、神の義のゆえに、神は私たちを赦さなければなりません。神が赦すのは、おもに彼が私たちを愛しておられるからではなく、彼の義によって縛られていて、私たちを赦さなければならないからです。

A. 神の義の要求が満たされなければ、神は罪人を赦すことができません。神の義によれば「罪を犯す魂は必ず死ぬ」(エゼキエル18:4)のであり、「罪の報酬は死です」(ローマ6:23)：

詩103:6 エホバは、しいたげられているすべての者のために、義なるみわざと裁きを行なわれる。彼は、ご自身の道をモーセに知らせ、彼のみわざをイスラエルの子たちに知らせられた。

1. キリストは罪人の身代わりとして、身代わりの死を成し遂げました。この死は、神の律法にしたがった合法的なものであり、神が律法にしたがって承認し、良しと認めたものでした。

イザヤ53:5 しかし、彼は私たちの違反のゆえに傷つけられ、私たちの罪科のゆえに砕かれたのである。私たちの平安のために懲らしめが彼に臨み、彼の打たれた傷によって、私たちはいやされた。

6 …実に、エホバは、私たちすべての者の罪科を、彼に負わせられたのである。

Ⅱコリント5:21 神は罪を知らなかった方を、私たちに代わって罪とされました。それは、私たちが彼の中で神の義となるためです。マタイ27:45 さて第六時から暗やみが全地を覆って、第九時に及んだ。

46 そして第九時ごろに、イエスは大声で叫んで言われた、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ?」。すなわち、「わが神、わが神、なぜ私をお見捨てになったのですか?」

2. 義なる方であるキリストは、不義なる者である私たちに代わって、義なる神によって神の義にしたがって裁かれました。それは、キリストが私たちの罪の障害を取り除き、私たちが神にもたらして、私たちが彼の中で神の義とならせるためでした。

I ペテロ3:18 キリストも、罪のために、ひとたび苦しめられました。義なる方が不義なる者たちに代わってくださったのです。それは、彼があなたがたを神にもたらすためです。彼は肉においては死に渡されましたが、霊においては生かされたのです。

3. 十字架上で、イエスは私たちに代わって罪とされ、肉において罪を罪定めし、また私たちの代わりに死ぬことによって、神のすべての義を満たしました。今や、彼の義のゆえに、神は私たちが赦さなければなりません。

ローマ8:3 律法が肉のゆえに弱くて、なし得なかったので、神は、ご自身の御子を罪の肉の形で、罪のために遣わし、肉において罪を罪定めされました。10しかし、キリストがあなたがたの中におられるなら、体は罪のゆえに死んでいても、霊は義のゆえに命です。

B. 神は彼の義によって縛られていて、私たちが赦さなければならないので、義は神の救いの力であり、私たちの救いの揺り動かされない土台です:

1. キリストに対する私たちの経験は、神の義の土台の上にあります。この義は神の御座の確固とした、堅固な、揺り動かされない土台であり、また神の王国が建造される基礎です。

詩89:14 義と公正はあなたの御座の土台であり、慈愛と真実はあなたの御顔の前を歩きます。

ローマ14:17 なぜなら、神の王国は食べ飲みすることではなく、義と平和と聖霊の中の喜びとであるからです。

2. 神はキリストを死に渡して、私たちの身代わりとしました。神はキリストの死が私たちの罪の負債を完全に支払ったことを承認しました。神の右に座っている復活し昇天したキリストは、この支払いの「領収書」です。

ローマ4:24 私たちの主イエスを死人の中から復活させた神を信じて、義と勘定されている私たちのためでもあるのです。25 イエスは私たちの違犯のために死に渡され、私たちが義とされるために復活させられました。

十字架上で彼は私たちの身代わりとなって、私たちの罪を担われました。…それは、彼が私たちの罪の障害を取り除き、私たちが神にもたらすためでした。これは私たちが罪から神へ、私たちの不義なる生活態度から義なる神へ贖い戻すためでした。

3. こういうわけで、いつであれ私たちがイエスの血を宣告して、神の義に訴えるとき、神は私たちが赦す以外に選択はないのです(詩歌235)。I ヨハネ1:9 もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちが清めてくださいます。

C. 命は、神の救いの目標です。こういうわけで、義認は「命の」義認です。私たちは義認を通して、神の義の標準に到達し、それに符合しています。ですから、今や神はご自分の命を私たちの中へと分け与えることができるのです。

ローマ5:18 こういうわけで、一度の違犯を通してすべての人に罪定めが及んだように、一度の義なる行為を通して、すべての人に命の義認がもたらされたのです。

III. キリストの命は、神の救いの有機的な目的です:

A. 私たちが義とされた結果は、キリストの中で神を私たちの命として完全に享受することです。私たちは神の有機的な救いにおいて、愛、恵み、平安、望み、命、栄光、聖霊、キリスト、神を私たちの享受として持ちます。

ローマ5:5 そして望みは、私たちに恥をかかせることはありません。なぜなら、私たちに与えられている聖霊を通して、神の愛が私たちの心の中に注がれているからです。6 私たちがまだ弱かったころ、キリストは定められた時に、不敬虔な者のために死んでくださいました。7 義人のために死ぬ人は、ほとんどいません。あるいは善人のためには、死のうとする人もいるでしょう。8 ところが神は、私たちがまだ罪人であった時に、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、ご自身の愛を、私たちに明らかにしておられます。9 まして、今は彼の血の中で義とされているのですから、私たちが彼を通して激怒から救われるのは、なおさらのことです。10 というのは、私たちが敵であった時に、神の御子の死を通して神に和解させられたからには、和解させられている今、さらにいっそう彼の命の中で救われるからです。11 それだけではなく、今や私たちの主イエス・キリストを通して神との和解を受け、さらに彼を通して神の中で勝ち誇りながら、彼の命の中で救われるのです。

B. キリストの救う命は以下の方法で、神のダイナミックな救いの有機的な目標を完成します:

1. 私たちは、神から私たちに与えられた義としてのキリストの中で、神によって義とされています。それは、私たちがこの命の中で、神の御前に生きるためです。
2. この命は、神によって義とされた信者たちを、神の多くの子たちとならせます。彼らは命の霊によって、神の生み出し増殖する命をもって再生されることを通して、キリストの多くの兄弟たちとなります。

ローマ8:14 なぜなら、神の霊によって導かれている者はみな、神の子たちであるからです。

ヘブル2:10 万物がその方のために存在し、万物がその方を通して存在する方が、多くの子たちを栄光へ導き入れるのに、彼らの救いの創始者を、苦難を通して成就されるのは、彼にふさわしいことでした。

3. この命は、死につつある信者たちに分け与えられて、彼らをキリストの中で成長させ、死から出て円熟へと至るようにします。ローマ8:11 そして、イエスを死人の中から復活させた方の霊が、あなたがたの中に住んでいるなら、キリストを死人の中から復活させた方は、あなたがたの中に住んでいる彼の霊を通して、あなたがたの死ぬべき体にも、命を与えてくださいます。

4. 内住のキリストは、命の霊によって信者たちの中で動いて、彼らにキリストの命とこの命の平安を享受させます。ローマ8:5 なぜなら、肉にしたがっている者は、肉の事柄を思い、霊にしたがっている者は、その霊の事柄を思うからです。6 肉に付けた思いは死ですが、霊に付けた思いは命と平安です。
5. この命は、聖なる要素としての神の聖なる性質をもって、私たちを聖別します。ローマ6:19 私はあなたがたの肉の弱さのゆえに、人の言葉で語ります。あなたがたは、自分の肢体を奴隷として不潔と不法にささげて不法に至ったように、今や自分の肢体を奴隷として義にささげて、聖別に至りなさい。20 あなたがたは罪の奴隷であった時、義については自由でした。
6. この命は、命の霊によって、再生の洗いに基づいて、私たちを更新し、私たちを古い人の古い要素から、新しい人の新しい構成へと更新します。ローマ12:2 またこの時代にかたどられてはいけません。むしろ、思いが新しくされることによって造り変えられなさい。それは、何が神のみこころであるか、すなわち何が善であって、喜ばれ、完全なものであるかを、あなたがたがわきまえるようになるためです。
7. この命は、命の霊によって、キリストの神聖な命の要素をもって、新陳代謝的に私たちを造り変え、私たちを古い構成から、新しい構成へと造り変えて、キリストの有機的なからだを建造します。ローマ12:5 私たちも数は多いのですが、キリストの中で一つからだであり、そして各自は互いに肢体なのです。
8. この命は、私たちを神の長子であるキリストのかたちへと同形化して、私たちを完全に成長した神・人とならせて、三一の神を表現させます。ローマ8:29 なぜなら、神はあらかじめ知っておられた者たちを、御子のかたちに同形化しようと、あらかじめ定められたからです。それは、御子が多くの兄弟たちの間で長子となるためです。
9. この命は、私たちの体の贖いを通して、私たちを栄光化して、私たちに栄光の自由と私たちの完全な子たる身分の中へと入らせます。ローマ8:21 それは被造物自身も、朽ち果てる奴隷状態から自由にされて、神の子供たちの栄光の自由に入る望みがあるからです。
10. この命は私たちに、サタン、罪、死を王として支配させます。ローマ5:17 もし一人の違犯によって、死が一人を通して王として支配したなら、あふれるばかりの恵みとあふれるばかりの義の賜物を受ける者たちは、さらにいっそう一人の方、イエス・キリストを通して、命の中で王として支配します。
11. 以上の十項目はすべて、キリストの有機的なからだを生み出し建造して、諸地方召会として表現させるためです。これはローマ人への手紙の最後の五つの章において扱われています。

IV. 信者の信仰は、神の救いの実行上の実体化です(ヘブル11:1):

ピリピ3:9 そして、キリストの中に見いだされるためです。それは、律法に基づく私自身の義を持つのではなく、キリストにある信仰を通しての義、すなわち、信仰に基づく神からの義を持って。

A. 信者の信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、キリストが彼らの中へと入って彼らの信仰となることです。
ローマ1:12 すなわち、あなたがたの間で、あなたがたと私の互いの信仰によって、私も共に励まされるためです。

ガラテヤ2:16 それでも、人が義とされるのは、律法の行ないに基づいてではなく、イエス・キリストにある信仰を通してであることを知って、私たちもキリスト・イエスの中へと信じたのです。それは、律法の行ないに基づいてではなく、キリストにある信仰に基づいて義とされるためです。なぜなら律法の行ないに基づいてでは、いかなる肉も義とされないからです。

ローマ3:22 すなわち神の義は、イエス・キリストの信仰を通して、信じるすべての人にもたらされました。そこには何の区別もありません。

信仰は、私たちの中にあるイエス・キリストの信仰を指しており、それは私たちが彼を信じる信仰となりました。…信仰には対象があり、信仰はその対象から出てきます。この対象は、肉体と成った神であるイエスです。人が彼に聞き、彼を知り、彼を評価し、彼を尊ぶとき、彼は人の内側に信仰を生み出し、人が彼を信じることができるようにします。

B. 私たちがキリストの中へと信じることは、彼に対する私たちの評価であり、彼の引き寄せることに対する反応です。

C. 信仰は言葉を聞くことから来ます。私たちが書かれた言葉(聖書)の中の生ける言葉(キリスト)に来るとき、彼は私たちに対して、適用された言葉(その霊)すなわち、信仰の言葉となります。

ローマ10:8 それでは何と言っていますか? 「言葉はあなたに近い。あなたの口の中に、またあなたの心の中にある」。これは、私たちが宣べ伝えている信仰の言葉です。

ガラテヤ3:2 ただこのことを、私はあなたがたから知りたいのです。あなたがたがその霊を受けたのは、律法の行ないに基づいているのですか、それとも信仰を聞くことに基づいているのですか?

ヘブル3:12 兄弟たちよ、あなたがたのうちのだれも、不信仰という邪悪な心を持って、生ける神から落ちていくことがないように気をつけなさい。

D. 人がキリストに聞き、彼を知り、彼を評価し、彼を尊ぶとき、彼は人の中で信仰を生み出し、人の中で信仰となって、人が彼を信じることができるようにします。

ガラテヤ3:5 それでは、彼があなたがたにその霊をあふれるばかりに供給し、あなたがたの間で力あるわざを行なっておられるのは、律法の行ないに基づいているのですか、それとも信仰を聞くことに基づいているのですか? 6 なぜなら、キリスト・イエスにあっては、割礼も無割礼も何の効力もなく、ただ愛を通して働く信仰だけが、効力があるからです。

E. 信仰とは、「神はある」と「私たちはない」を信じることです。彼はあらゆる事においてただひとりの方、唯一の方でなければならず、私たちはあらゆる事において「ない」でなければなりません。

ヘブル11:1 さて信仰とは、望んでいる事柄を实体化することであり、見ていない事柄を確認することです。

5 信仰によって、エノクは死を見ないように移されました。神が彼を移してしまわれたので、彼は見えなくなりました。なぜなら、彼が移される前に、彼は神に喜ばれていたという証しを得たからです。6 信仰がなくては、神に喜ばれることはできません。というのは、神に進み出る者は、「神はある」ことを信じ、彼を熱心に尋ね求める者たちに報いてくださる方であることを、信じるはずだからです。

F. 私たちは信者として、私たちの信仰の霊を活用することにより、信仰によって生き、キリストを信仰として人の中へと注入します。それによって、彼らは彼の定められた御旨のために、以下のようなキリストとの有機的な関係の中へともたらされます：Ⅱコリント4:13 また、「私は信じた。それゆえに私は語った」と書いてあるとおり、同じ信仰の霊を持っているので、私たちも信じ、それゆえにまた語るのです。

ローマ10:17 ですから、信仰は聞くことから来るのであり、聞くことはキリストの言葉によるのです。

この信仰は、私たちがキリストとの命の結合へともたらします。キリストは神の具体化であり、すべてを含む霊として実際化されています。信仰は私たちが三一の神に結び付けるのです。

1. キリストは栽培されたオリーブの木、またぶどうの木であり、私たちは彼の枝です。

ローマ11:17 ところが、もし枝の中のあるものが折られて、野生のオリーブの木であるあなたが、彼らの間に接がれ、オリーブの木の根の豊かな養分に共にあずかる者となったとしても、

ヨハネ15:5 私はぶどうの木であり、あなたがたはその枝である。

2. キリストはかしらであり、私たちは彼の肢体です。

Ⅰコリント12:27 今や、あなたがたはキリストのからだであり、そして各自は肢体なのです。

3. キリストは命の息、命の水、命のパンであり、私たちは彼を呼吸する者、彼を飲む者、彼を食べる者です。

4. キリストは花婿であり、わたしたちは彼の花嫁です。

G. 信仰とは、私たちの存在に適用された主観的な神です。こういうわけで、神にとって不可能なことはないように、信仰にとって不可能なことはないのです。マタイ17:20 イエスは彼らに言われた、「あなたがたの信仰が小さいからである。まことに、わたしはあなたがたに言う。あなたがたが、一粒のからし種のような信仰を持っているなら、この山に、『ここからあそこに移れ』と言えば移るのである。そして、あなたがたにとって不可能なことは何もない。19:26 イエスは彼らを見つめて言われた、「それは人にはできないが、神にはすべての事ができる」。

H. 信仰の大きいなる、抑制することのできない、無限の力によって、多くの人は動機づけられて、主のために苦難を受け、命の危険を冒し、勝利を得た遣わされた者また殉教者となり、神の永遠のエコミーの福音を地の果てにまで広めます。使徒1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨む時、あなたがたは力を受ける。そしてエルサレムにおいても、ユダヤ全土とサマリアにおいても、また地の果てまでも、私の証し人となる」。 6・土

- ① 私たちは大胆に神に告げることができます。「もしあなたが私をあなたの義にしたがって取り扱わないなら、あなたの御座は揺り動かされるでしょう。…キリストは私の罪のために死んで、私のすべての負債の支払いをあなたが受け取ったことの証拠として、今あなたの右におられます。あなたはあなたの義にしたがって、私を救う以外に選択はありません。キリストは死なれ、あなたは彼の死を受け入れ、彼を死人の中から復活させ、今や私を赦すよう合法的に縛られています」。だれかがこのように祈る時はいつも、神を喜ばせます。これは神の義にしたがって神に訴える祈りです。キリストの福音は神の力です。なぜなら、神の義がその中に啓示されているからです。Iヨハネ1:9 もし、私たちが自分の罪を告白するなら、神は信実で義であられるので、私たちの罪を赦し、すべての不義から私たちを清めてくださいます。
- ② スクール・ライフが祝福されるために、あなたは自分の罪、欠点、短所を告白し、イエスの血で清められる必要があります。イエスの血を適用することで、重要なことは、神の義を認識することです。神があなたの罪を赦すのは、神が愛であるからとは言っていません。そうではなく、それは神が義であるからです。神はイエスの血を根拠に、あなたのあらゆる罪を赦すことができます。言いかえると、神はどう感じようと、罪を告白した以上、神の義のゆえに、神はあなたを赦さざるを得ないのです。実はこのように神の義を根拠に赦しを求める祈りを神は喜ばれるのです。(但し、罪の中でも不品行、偶像礼拝、分裂の罪は、極めて重い罪ですので、これらの罪に関しては何が何でも逃れなければなりません。)
- ③ 聖書は書かれた言葉であり、キリストは生ける言葉です。しかしながら、その霊がなければ、生ける言葉が私たちに適用されることはあり得ません。生ける言葉は、その霊を通して、適用された言葉になります。…まず、彼は語られ、そして彼が語られたものは、本に書かれました。それが聖書です。神の言葉である本は一つだけです。「聖書」という言葉は、「その本」を意味します。聖書は本の中の本(The book of books)です。人類歴史にそのような本(神の言葉)が生み出されたとは、何というあわれみ、何という不思議でしょう！この世は今日、混乱しています。ですから多くの悪い事柄が、今日の新聞に報道されています。仮に、聖書が人類から取り去られたとします。私は、人類が神の言葉なしに生存することができるとは思いません。
- ④ 若い時から、聖書に親しむことによって、将来のために素晴らしい基礎を据えることができます。召会では、2年間で回復訳の全聖書を読むことを勧めています。御言葉とフットノートを読んで、真理で構成され、養われましょう。
- ⑤ 聖書を読むとき、重要な秘訣は、i) 霊であり命である神の生きた言葉を、霊を活用して祈り読みすること、ii) 思いを霊に付けて、聖書の言葉をあなたのスクール・ライフの実際の環境に応用して祈ることです。言いかえると、聖書の言葉を単なる知識として取ってはいけません。聖書の言葉は、霊であり、あなたに恵みを豊かに与えることができるのです。クリスチャンの学生生活は、規則を守る生活ではなく、その霊の豊かな供給を享受して、喜びをもって主と共に勉強する生活です。

詩歌175 主を賛美する—彼を記念する

Hymn 224

175讚美主—對祂的記念

1しゆくはい受けて、さん美あふれる、
わがための血の、なんたる価値よ！
効き目ある血は、すべて解けつし、
うれい、おそれを、すべて消し去る。

2とうとい血にて 基礎づけられて、
しんけいやくは かくりつされた。
あがなわれしは とうとい血による、
この有効な血を、いま、われら飲む。

3ながされた血は つみをきよめて、
義のようきゆうを すべて満たした。
ゆうこうな血は わがつみあらい、
りょうしんきよめ、かみに奉仕さす。

4ぶん離する血は、われをせいとす；
保護する血にて、聖をあかすする。
あがないの血は われらを義とす；
すくう血により、かみと和かいす。

5十字架の血にて、かみと和かいし、
平あんのなかで、かみとまじわる。
血にあずかりて、ながいのちを得、
血といのちにて、自由、安そく得る。

6すべてにまさり、血は天でかたる；
この血のもとで、サタンはしりぞく。
しょうりの血にて、てきに打ち勝つ；
あのこく訴者に われら勝利得る。

7なが血によりて、聖徒とまじわり、
血におおわれて、わが靈、自由得る。
なが血の価値は 言い尽くし得じ、
われら、永えんにかたりつづける。

3.

For remission of our sins
Thou hast shed Thy cleansing
blood,
Which for us has fully met
All the righteous claims of God.
Thou hast washed us from our sins
In Thy pow'rful purging blood:
And our conscience purged by it,
Thus to serve the living God.

4.

By Thy separating blood,
We have all been sanctified;
'Tis by Thy preserving blood
Holiness is testified.
By Thy propitiating blood,
We have all been justified;
'Tis by Thy redeeming blood
God is fully satisfied.

5.

Thru Thy blood shed on the cross,
We are reconciled to God,
That the way to contact Him
May in peace by us be trod.
By partaking of Thy blood,
We have Thine eternal life;
In Thy blood and life received,
We have rest, free from all strife.

1在此分享這福杯，怎能閉口不讚美？
你為我流的寶血，價值誰能盡領會！
哦主，你血何寶貴！我的問題全應付；
因你有效的寶血，一切憂懼都消除。
2藉這有效的寶血，新約為我得成立；
為著這個更美約，牠是穩固的根基。
我們已蒙神救贖，並非憑著金或銀，
乃是憑著你寶血，就是在此我所飲。
3為使我罪得洗淨，洗罪之血你已流；
這血為我滿足神一切公義的要求。
用你有力潔淨血，你將我罪已洗盡；
並且洗淨我良心，使我事奉永活神。
4藉你分別的寶血，我們都已得成聖；
藉你保守的寶血，聖別成為我見證。
藉你贖罪的寶血，我們都已得稱義；
藉你救贖的寶血，我得與神無距離。
5藉你十架所流血，我們已與神和好；
使我能以接觸神，與神平安的相交。
藉著有分你的血，我已得著你生命；
憑你寶血和生命，享受自由和安寧。
6在天你所灑的血，為我說出更美事；
在這血的護庇下，我脫撒但的攻勢。
靠你得勝的寶血，我們勝過那仇敵；
如此對那控告者，我們就能得勝利。
7我們藉著你的血，與眾聖徒同交通；
在你這血遮蓋下，我靈自由無驚恐。
我們何能用話語，說盡你血的故事，
我們需要那永世，來說你血的價值。